

(3) 生徒の研究課題一覧

- ・「自然と化学」～大間原子力発電所と地域住民のベストな関わり方～

大間町民の暮らしとエネルギーのかかわりを考える。大間町内を見渡すと風力発電や太陽光発電が実際に稼働している。原子力発電所が大間町民に与える影響とこれからの考察していく。

- ・「文学と文化」～文学から読み解く下北地方の価値～

下北を描いた作品から得る下北地方の印象と、実際に暮らしている私たちの下北地方の印象にギャップがある。どちらが本当の下北地方の姿であるのかを考える。また、子どもだから気づいていない価値が多いのではないかを調査する。

- ・「地域と産業」～今いるヒト・今あるモノ、高校生にできることは何か～

高校生の視点から見た大間町は足りないモノだらけだ。しかし、講演では起業しやすい場所であり、地域の活性を担う若手の実業家も活動していると言っていた。高校生ができる地域の活性化・魅力化を考える。

- ・「医療と健康」～下北地方の医療課題を日本・海外と比較して考える～

JAPAN HEART で活動していた方の講演を聴き、大間病院の医療設備は恵まれているような気がしてきた。では、本当の課題とは何なのかを見つける。大間病院で働く人の話、県内の違う病院で働く人の話、地域で比較していく。

- ・「観光とICT」～Society5.0時代に生きる私たちの観光と魅力発信～

SNS が普及した現在、観光者がそのまま地域の魅力発信者になることに、講演で気づいた。観光資源を整えるだけでなく、SNS の環境を整えることも今現在は必要だと考える。モノとインターネットを繋げる Society5.0 時代の観光を考える。